

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。  
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

## 安全に関する記号 記号の意味

**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

## 一般情報に関する記号

**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

## &lt;施工の前に&gt;

**注意**

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 本製品は、1階設置用です。2階以上には設置しないでください。
- 母屋の屋根から雪が直接落ちない場所に設置してください。落雪により、製品が破損するおそれがあります。
- 施工手順は、「Gフレーム 取付説明書 (E248) G取付説明書区分表」で使用する取付説明書を確認してください。

**ポイント**

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

## <施工上のご注意>

### 注意

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。

### ポイント

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
  - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
  - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。  
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
  - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
  - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
  - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
  - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 給湯機や暖房機等の熱排気が製品に直接当たらないように施工してください。排気による塗装劣化・剥離（はくり）のおそれがあります。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

# 1. 施工の前の重要確認事項

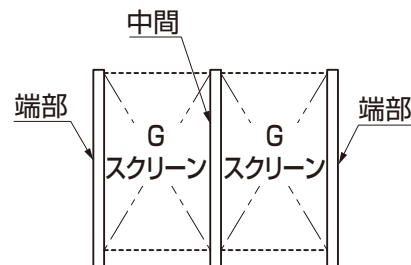
※施工時には下記の事項を厳守してください。

## 1-1 柱の確認

表1-1

			柱			サブ柱			ファンクション柱
			H24	H29	H35	H23 (※1)	H24	H29	
W15	0~3枚	端部	○	○	○	○	○	○	△(※2)
		中間	○	●	○	○	○	○	×
	4~6枚	端部	○	○	○	○	○	○	△(※2)
		中間	●	●	○	●	○	○	×
W20-H15	端部	○	○	○	○	○	○	△(※2)	
	中間	●	●	○	●	○	○	×	
W20	0~3枚	端部	○	○	○	○	○	○	△(※2)
		中間	●	●	○	●	○	○	×
	4~6枚	端部	○	○	○	○	○	○	△(※2)
		中間	●	●	○	●	○	○	×

○…使用可能 ●…補強材が必要 △…制限あり ×…不可

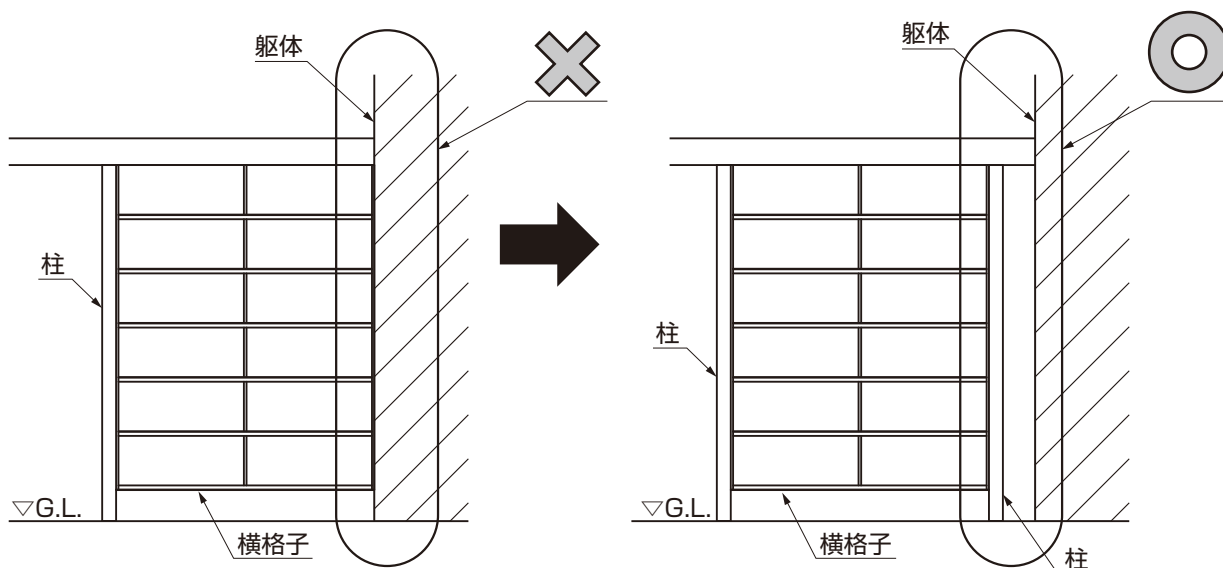


### ポイント

- 上記 表1-1にしたがって柱・サブ柱・ファンクション柱の施工を行なってください。
- はスクリーン取付け高さH：2905以下です。
- 柱・サブ柱の取付けは「Gフレーム取付説明書 (E248)」を参照してください。
- ※1のサブ柱H23へのフレーム付け施工はできません。
- ※2は「Gフレーム - ファンクション柱 - 取付説明書 (A451)」の「1. 施工の前の重要確認事項」を参照してください。
- H35柱へのGスクリーン 横格子取付けの場合、高さH2905以上への取付けはできません。

## 1-2 横格子の施工について

### (1) 住宅壁際への設置について

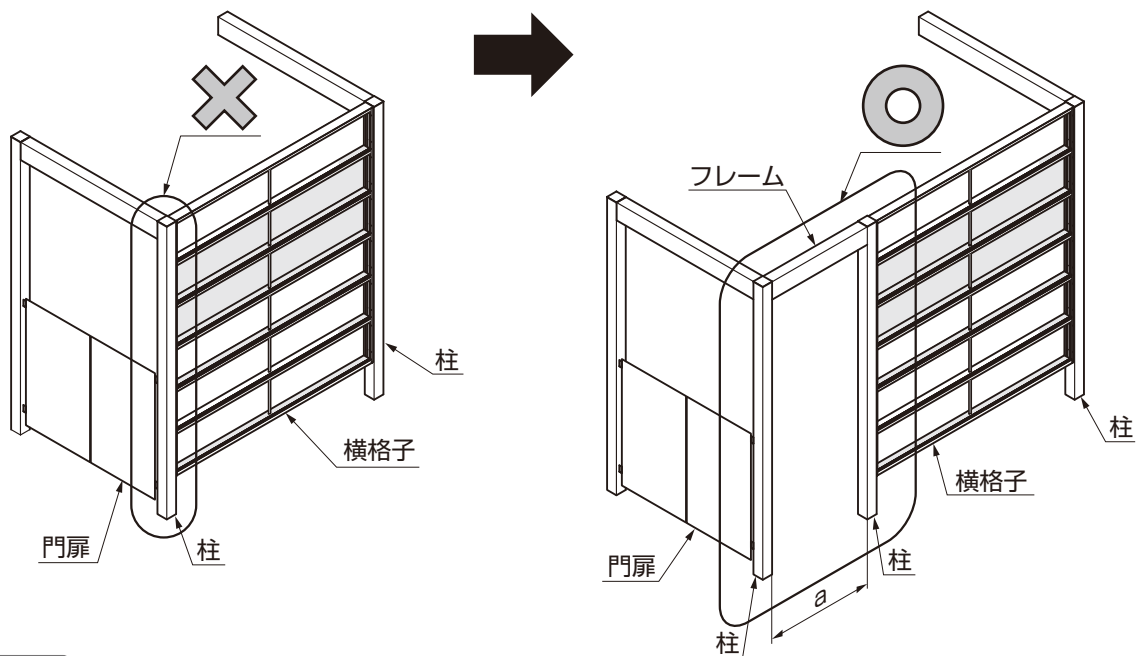


### ポイント

- 躯体 (住宅壁) への突当て施工はできません。住宅壁側に柱を用いて縁をきる場合は施工できます。

# 1. (つづき)

## (2) 門扉への90° 設置について



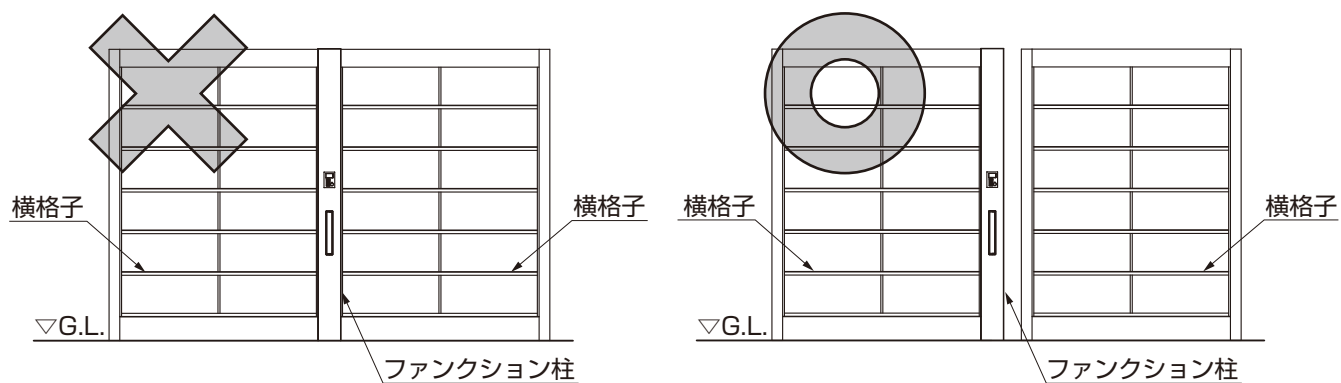
### ポイント

●調整金具付き柱とのL型連結は施工できません。柱で縁を切って施工する場合はできます。

柱間の距離a寸法は

- ・調整金具を避ける場合は40mm以上にしてください。
- ・ファンクション柱のポストを避ける場合は500mm程度にしてください。

## (3) ファンクション柱へ横格子の設置について



### ポイント

●ファンクション柱両側・前面・裏面への取付はできません。

## 2. 梱包明細表

【1】横格子本体セット

名 称	略 図	員 数		
		W15 6段	W20 6段	W20- H15
横格子 共通用		2	2	-
横格子 下段用		1	1	-
横格子 腰壁用		-	-	-
横格子 W20-H15		-	-	1
縦部材 H15用		-	-	2
格子カバー上下用		2	2	2
目地塞ぎカバー縦用		12	12	8

【1】横格子本体セット(つづき)

名 称	略 図	員 数		
		W15 6段	W20 6段	W20- H15
格子カバー		2	2	-
横格子用 腰壁縦部材		-	-	-
クッション材		4	4	-
【1-1】φ4×19 ナベ ドリルネジ		24	24	16
【1-2】φ4×15ナベ タッピンネジ2種 G=5		4	4	-
【1-3】φ4×16サラ ドリルネジ D=6		-	-	-
【1-4】φ4×19サラ ドリルネジ D=6		-	-	4
取付説明書 Gスクリーン -横格子タイプ- <C367>	-	1	1	1
取扱説明書 Gスクリーン <UC019>	-	1	1	1

【2】縦部材セット

名 称	略 図	員数
横格子用 縦部材		2
【2-1】φ4×19サラドリルネジ		4

【3】取付け枠セット(マットパネル有)

名 称	略 図	員数
先付け部材		2
後付けビート		2
縦用グレチャン		2

【4】取付け枠セット(マットパネル無)

名 称	略 図	員数
目地塞ぎカバー		2
目地塞ぎカバー縦用		2

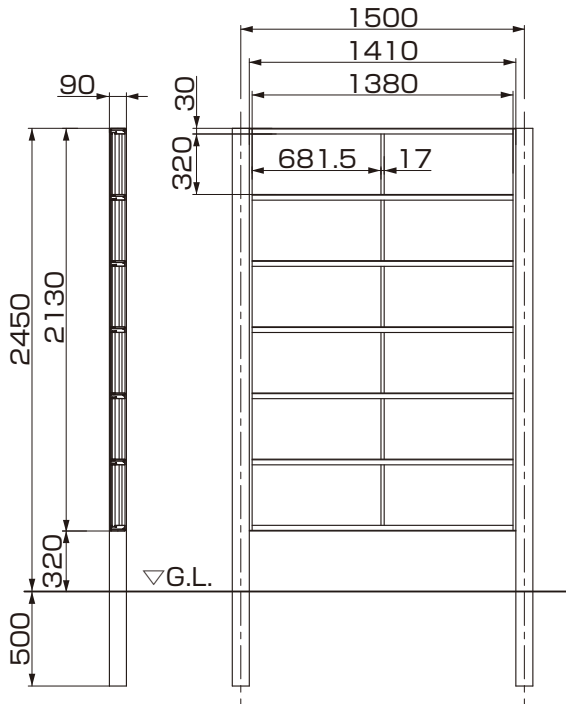
【5】パネルセット

名 称	略 図	員数
横格子用パネル		1

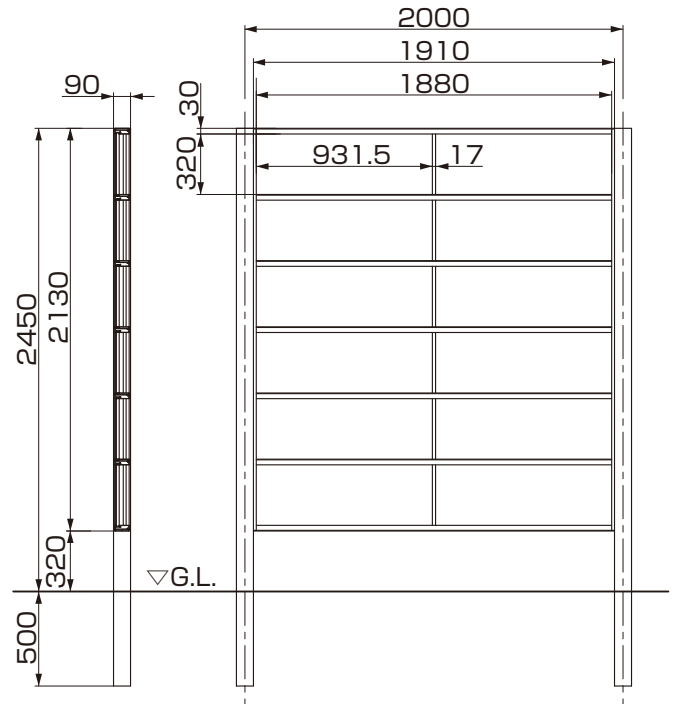
### 3. 基本寸法と各部名称

#### 3-1 基本寸法

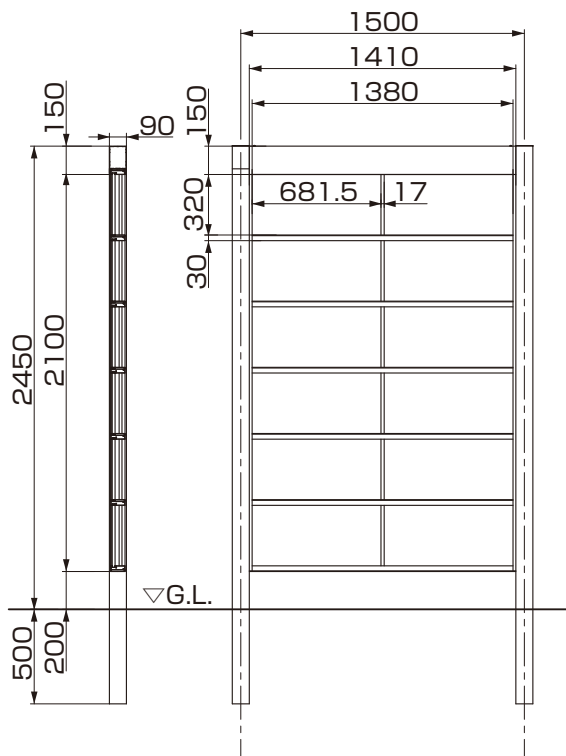
(1) フレームレス仕様 W15



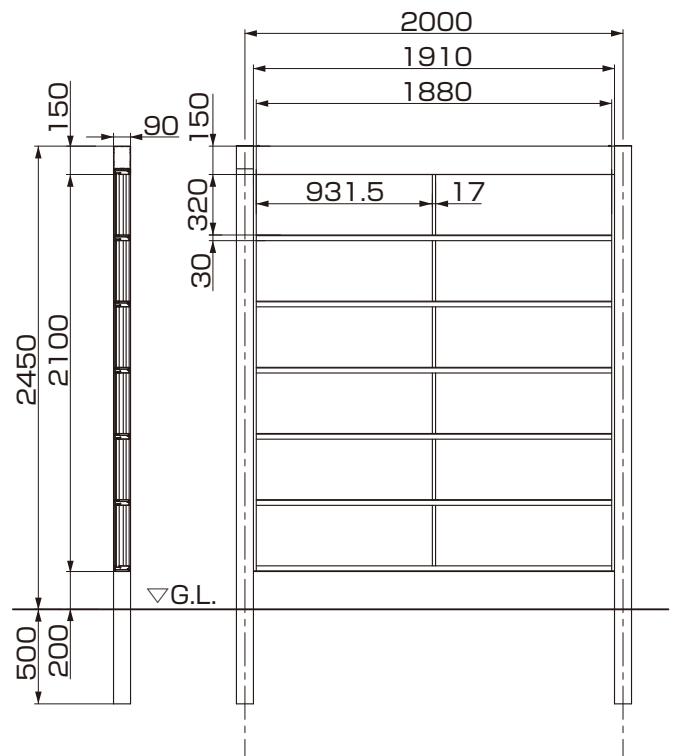
(2) フレームレス仕様 W20



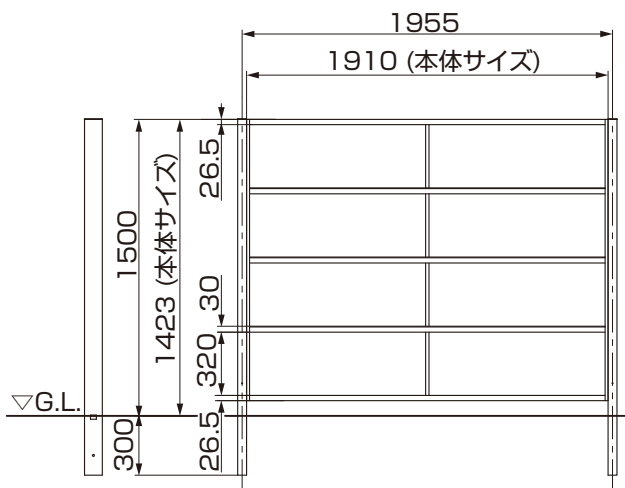
(3) フレーム付け仕様 W15



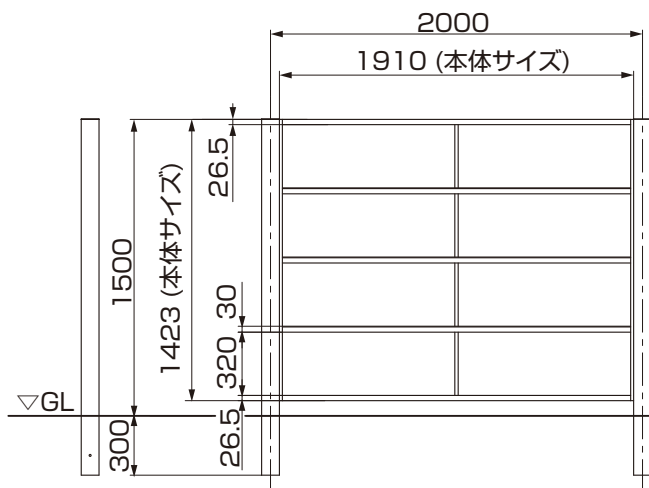
(4) フレーム付け仕様 W20



(5) フレームレス仕様W20-H15

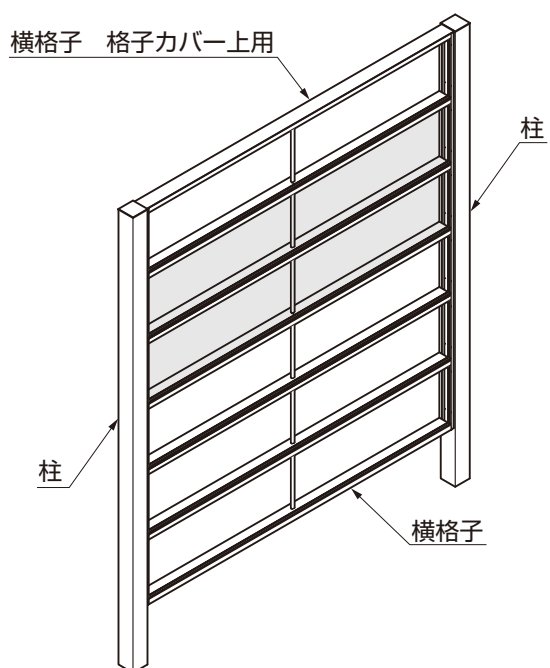


(6) フレームレス仕様W20-H15

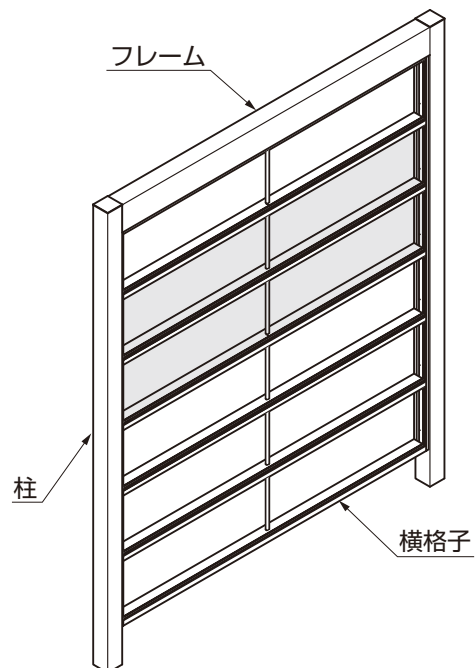


### 3-2 各部名称

(1) フレームレス仕様

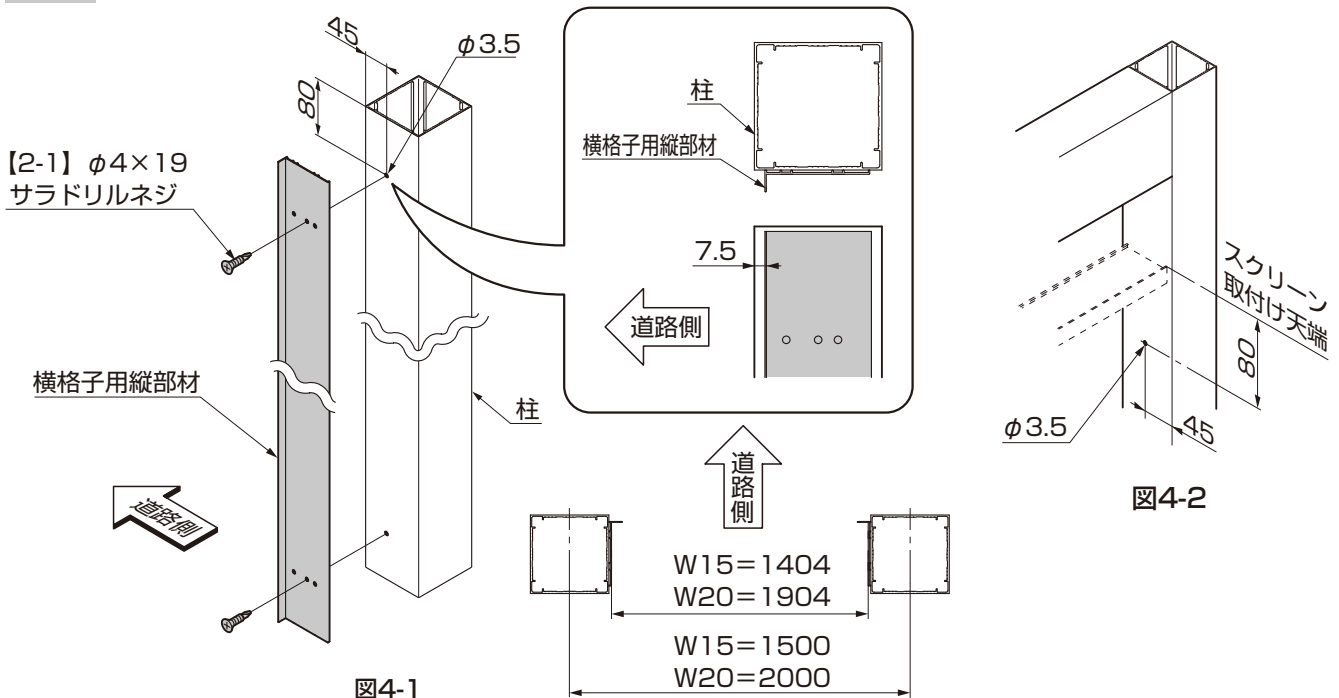


(2) フレーム付け仕様



## 4. 横格子用端部材の取付け ※腰壁施工の場合は不要です。

### 4-1 フレームレス仕様の場合

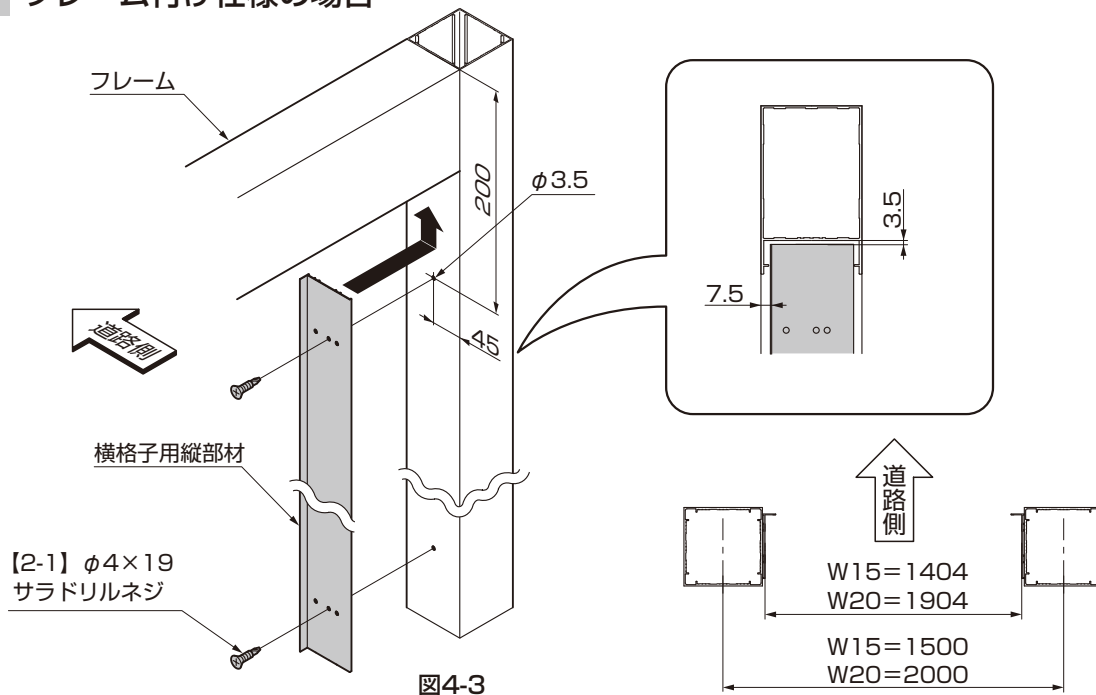


- ① 柱に横格子用縦部材仮止め用の穴をあけてください。
- ② 柱に横格子用縦部材を【2-1】で取付けてください。

#### 補足

- スクリーンを任意の位置に取付ける場合は、図4-2を参照して柱にφ3.5の穴をあけてください。

### 4-2 フレーム付け仕様の場合



- ① 柱に横格子用縦部材仮止め用の穴をあけてください。
- ② 柱に横格子用縦部材を【2-1】で取付けてください。



## 5.横格子パネルの取付け

### 5-1 H15横格子パネルの場合

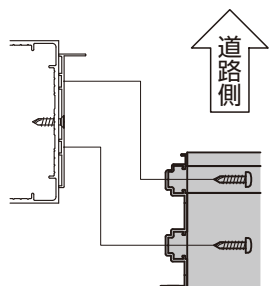


図5-3 A部断面詳細図

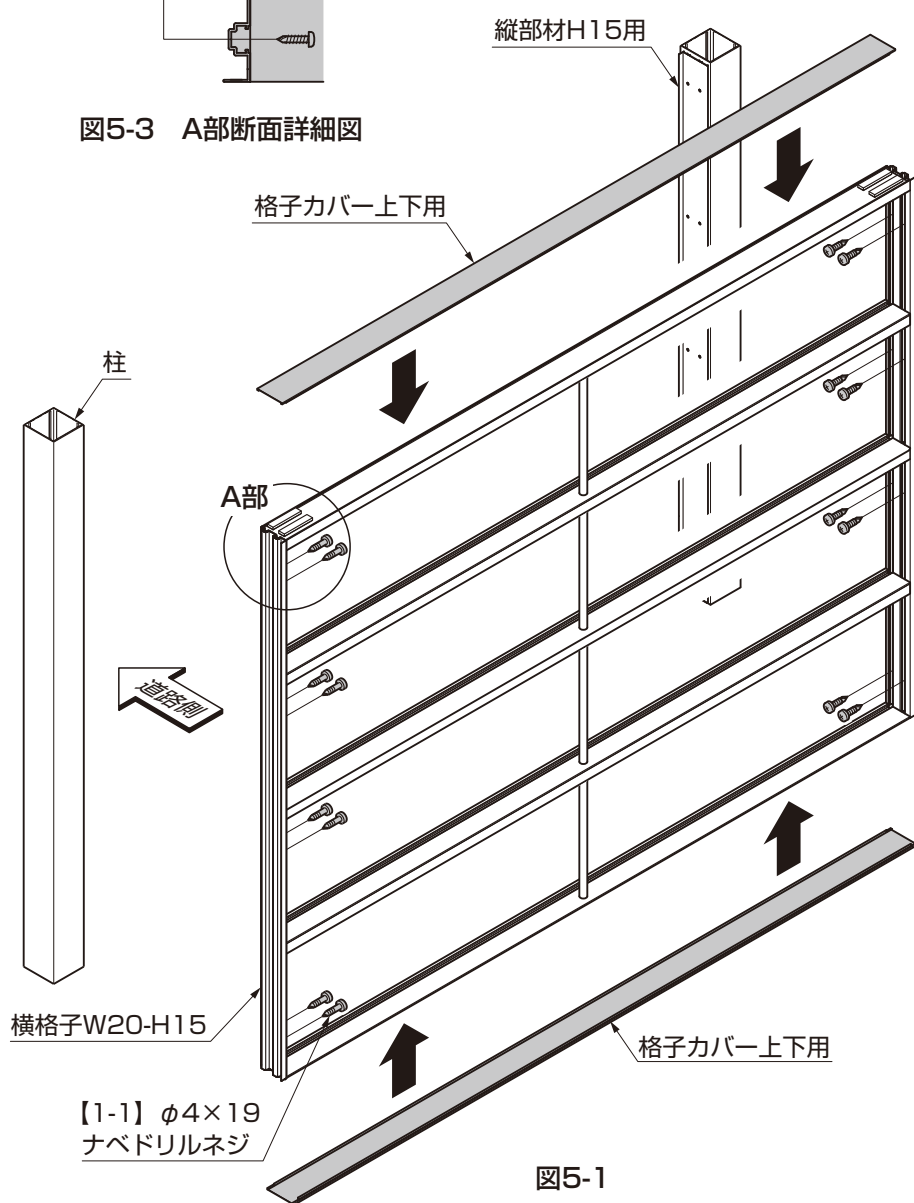


図5-1

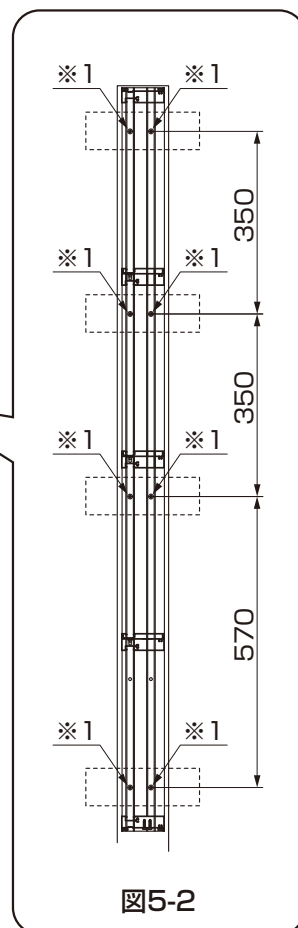


図5-2

①縦部材H15用に横格子W20-H15を【1-1】で取付け(※1)てください。

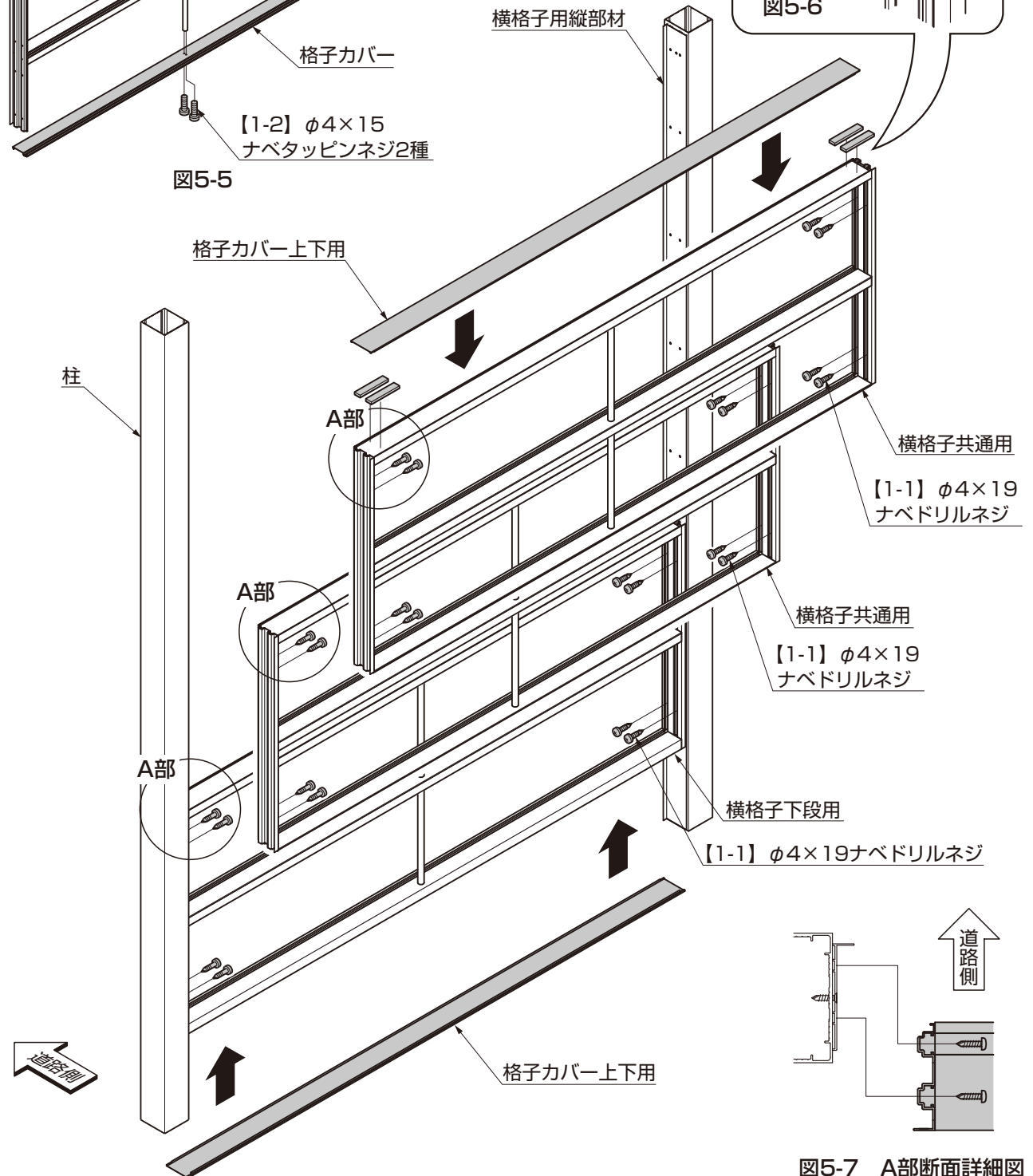
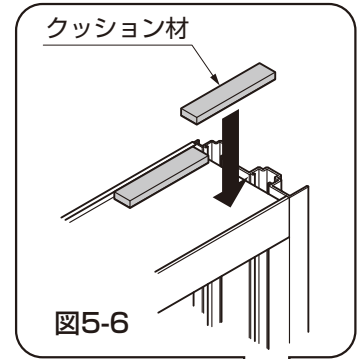
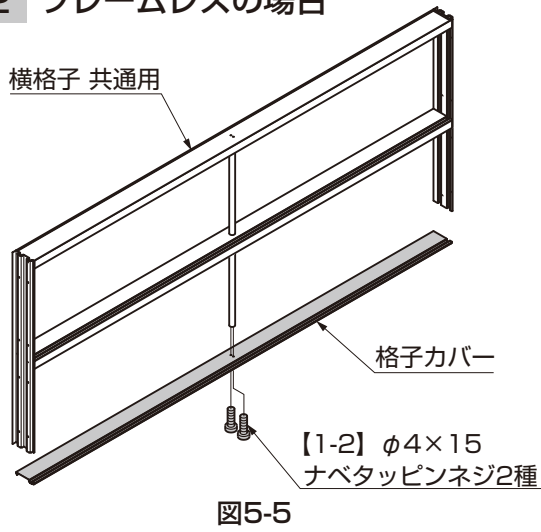
#### ポイント

- 横格子W20-H15には「上」シールが付いています。この面を上にして取付けてください。
- 格子取付けのかん合は確実に行ってください。
- 図5-2を参照して※1の位置へ固定してください。

②格子カバー上下用を横格子の上下にはめ込んでください。

## 5. (つづき)

### 5-2 フレームレスの場合



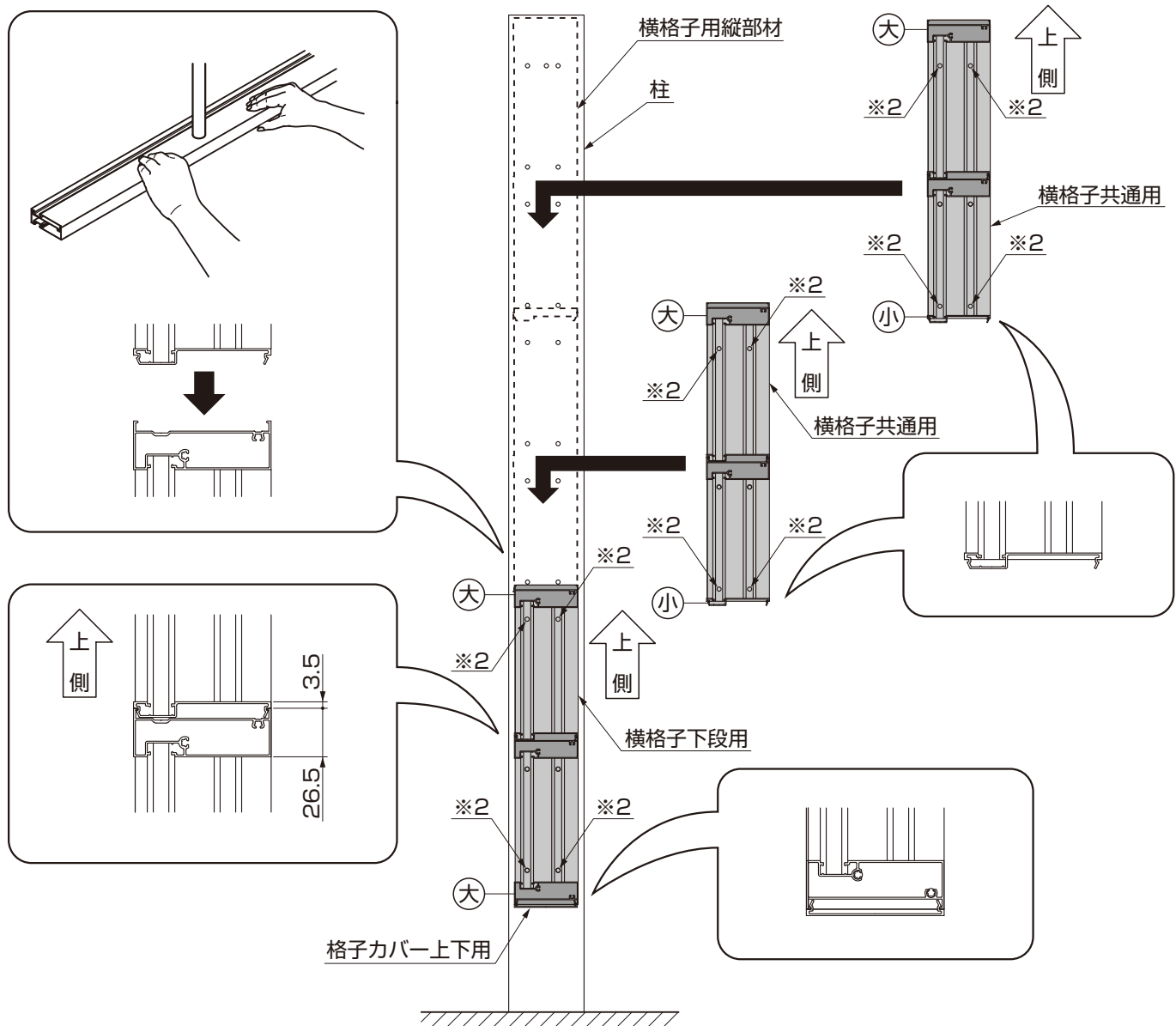


図5-8

- ① 格子カバーを横格子共用に【1-2】で取付けてください。(図5-5参照)
- ② 横格子用縦部材に横格子下段用、横格子共用の順に【1-1】で取付け(※2)てください。

**ポイント**

- 横格子下段用には「下段用上」のシールが付いています。この面を上にして取付けてください。
- 横格子部材のⒶⓐ向きを確認しながら取付けてください。
- 横格子には種類と上下があります。
- 横格子は、下側から上側の順に取付けてください。
- 格子取付けのかん合は確実に行ってください。
- 図5-8を参照して※2の位置へ固定してください。

- ③ 格子カバー上下用の一つを横格子下段用にはめ込んでください。
- ④ 最上段の横格子パネル両端外側にクッション材を貼付けてください。(図5-6参照)
- ⑤ もう一つの格子カバー上下用を横格子の上にはめ込んでください。

## 5. (つづき)

### 5-2 フレーム付け仕様の場合

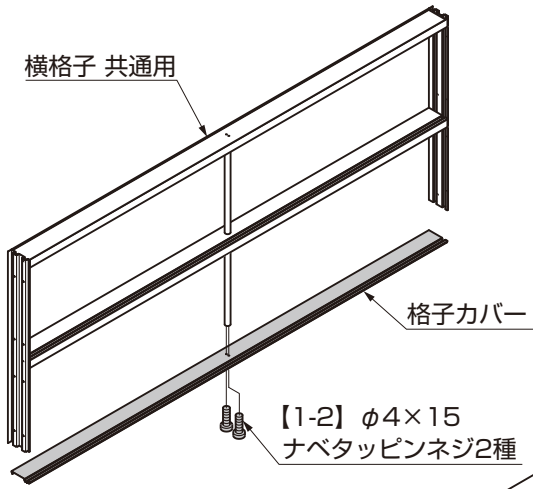


図5-9

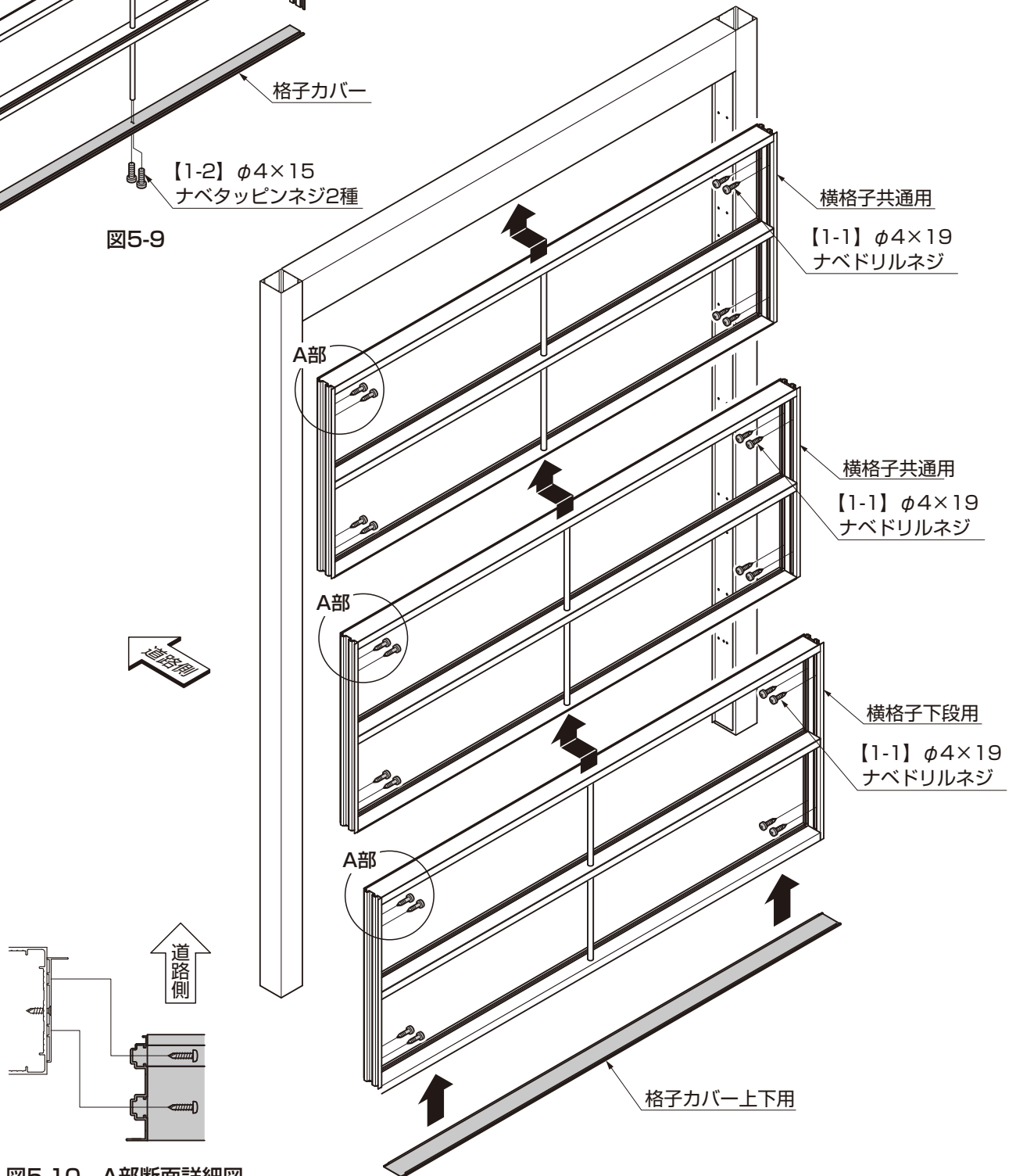


図5-10 A部断面詳細図

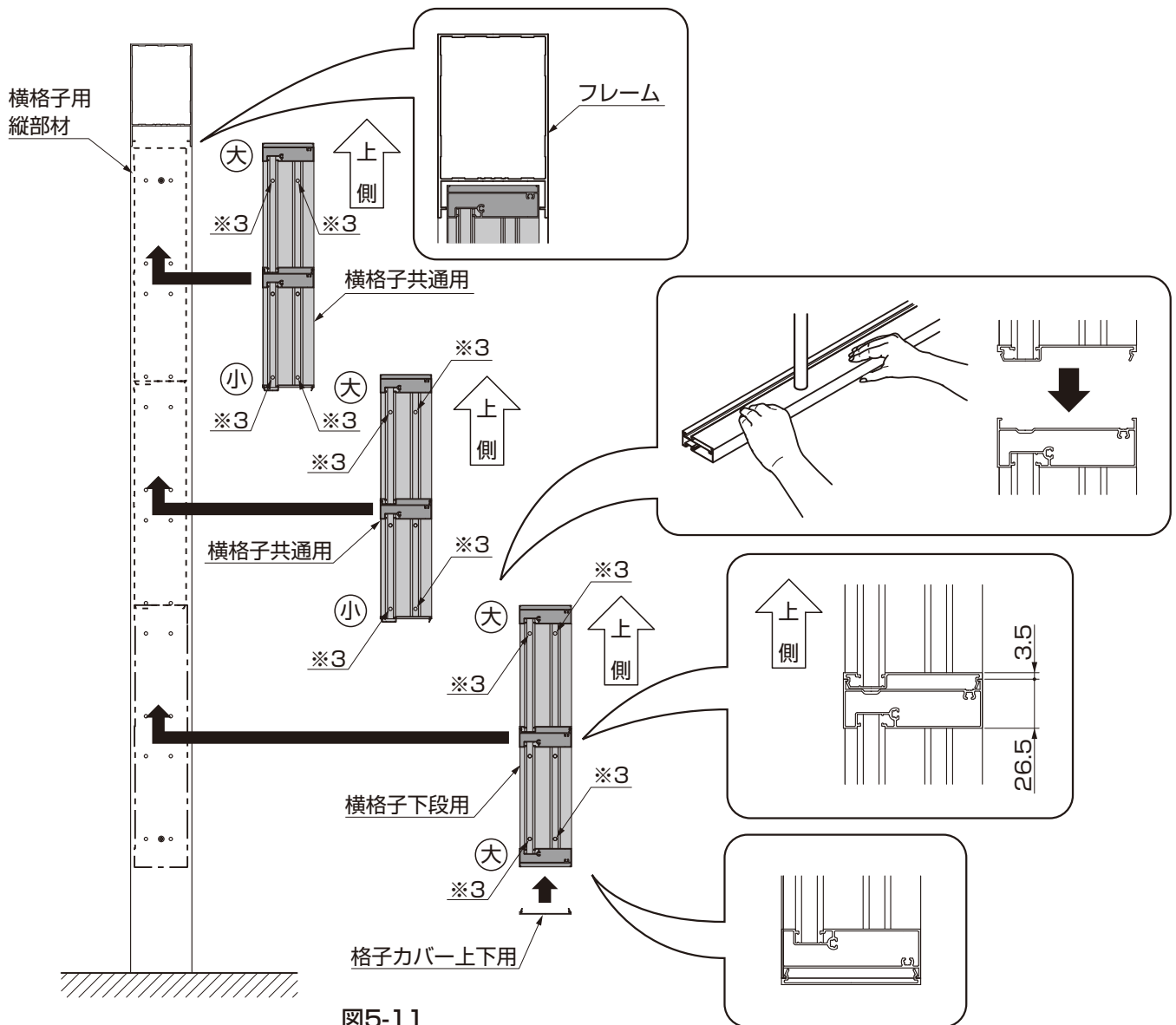


図5-11

- ① 格子カバーを横格子共通に【1-2】で取付けてください。(図5-9参照)
- ② 横格子用縦部材に横格子共通、横格子下段用の順に【1-1】で取付け(※3)てください。

**ポイント**

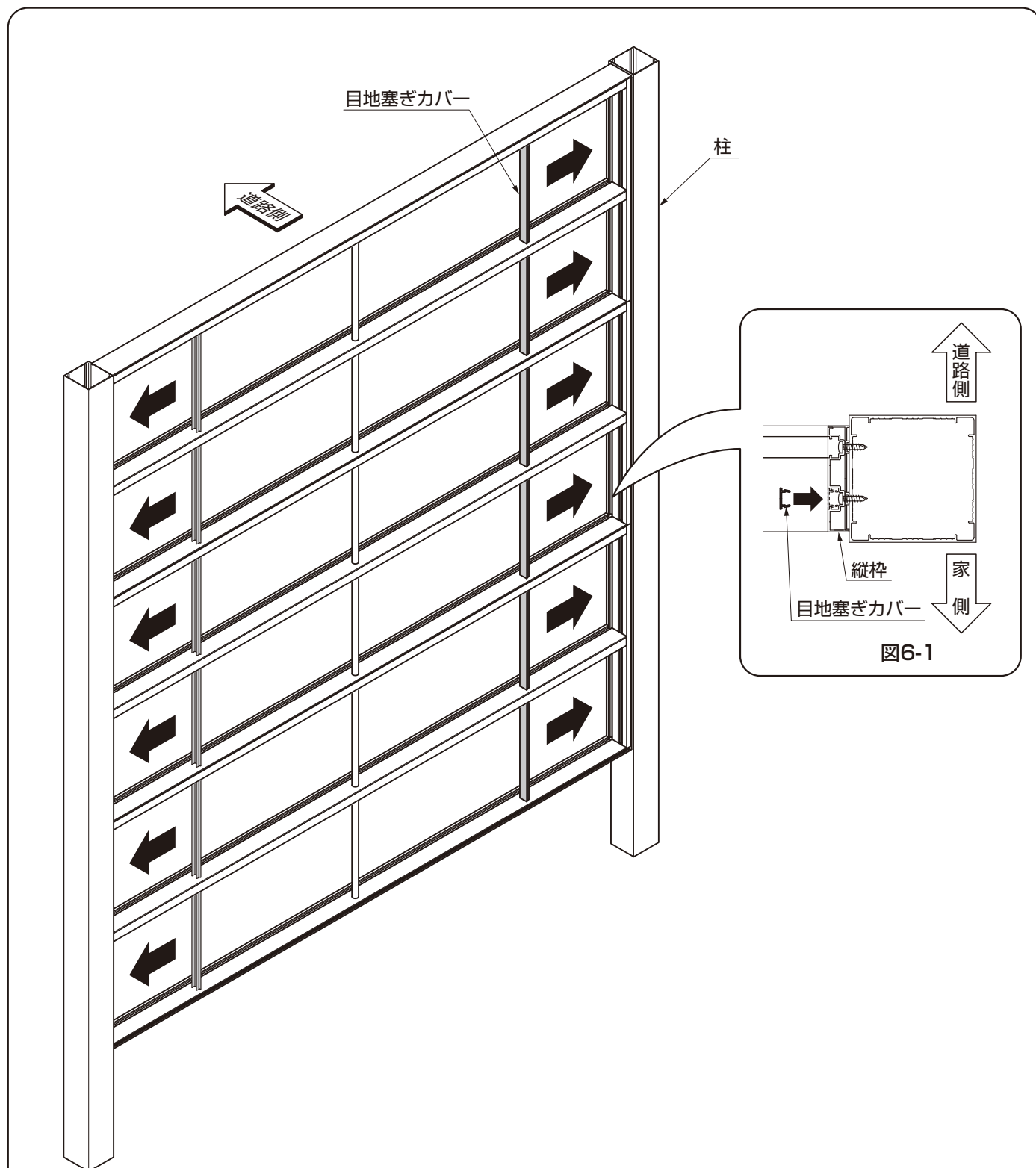
- 横格子下段用には「下段用上」のシールが付いています。この面を上にして取付けてください。
- 横格子部材のⒶⓐの向きを確認しながら取付けてください。
- 横格子には種類と上下があります。
- 横格子は、上側から下側の順に取付けてください。
- 格子取付けのかん合は確実に行ってください。
- 図5-11を参照して※3の位置へ固定してください。

- ③ 格子カバー上下用を横格子下段用にはめ込んでください。

**補足**

- フレーム付け仕様の場合、フレームカバー、クッション材は使用しません。  
また、格子カバー上下用は二つのうち一つしか使用しません。

## 6. 目地塞ぎ材の取付け



①横格子の縦枠の家側溝に目地塞ぎカバーをはめ込んでください。(図6-1参照)

### ポイント

- 誤って道路側溝にはめ込まないように注意してください。パネルの取付けができなくなります。
- 目地塞ぎカバーの取付けはプラスチックハンマーを使用するとスムーズに出来ます。

## 7. パネルの取付け

### 7-1 パネルを取付ける場合

**重要な作業です。この作業を必ず行なってください。**



図7-2

#### ポイント

- 先付け部材ビートが3mm以上でていると、この後の取付けがしにくくなります。

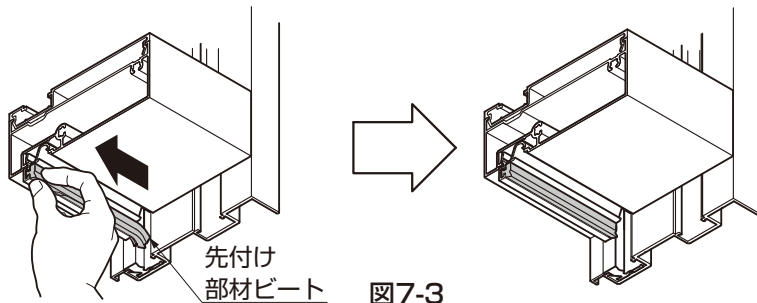


図7-3

#### ポイント

- 先付け部材のビートを内側へ押し込み、枠内に納まっていることを確認してください。

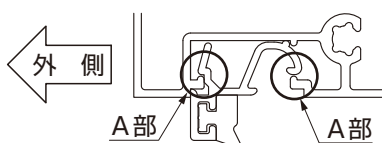


図7-4

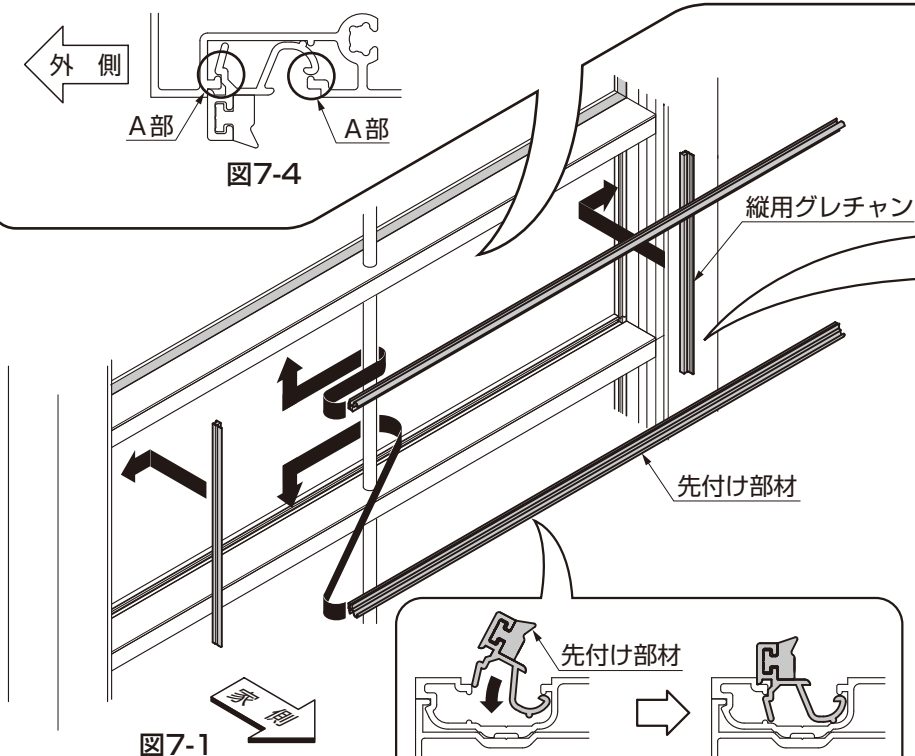


図7-1



図7-6 下側のはめ込み

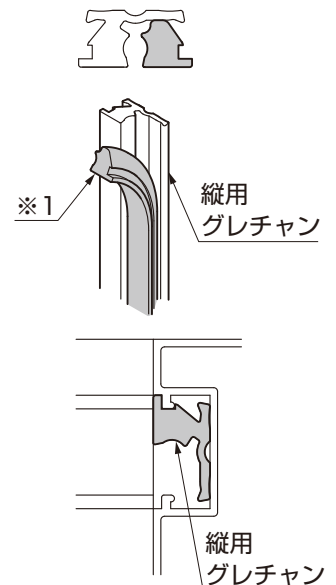


図7-5 縦用グレチャンのはめ込み

- ①縦用グレチャンを図7-5を参考に裂き、横格子にはめ込んでください。(図7-1参照)
- ②先付け部材ビートを先付け部材より両側3mm出るように長さをカットしてください。(図7-2参照)
- ③先付け部材を横格子に取付けてください。(図7-1、図7-6参照)

#### ポイント

- パネルは現場で自由な位置に取付けることができます。
- 先付け部材がA部の位置になるように外側に押してください。(図7-4参照)
- ※1は横格子パネルはめ込み後に使用します。(図7-5参照)

## 7. (つづき)

### 7-1 つづき

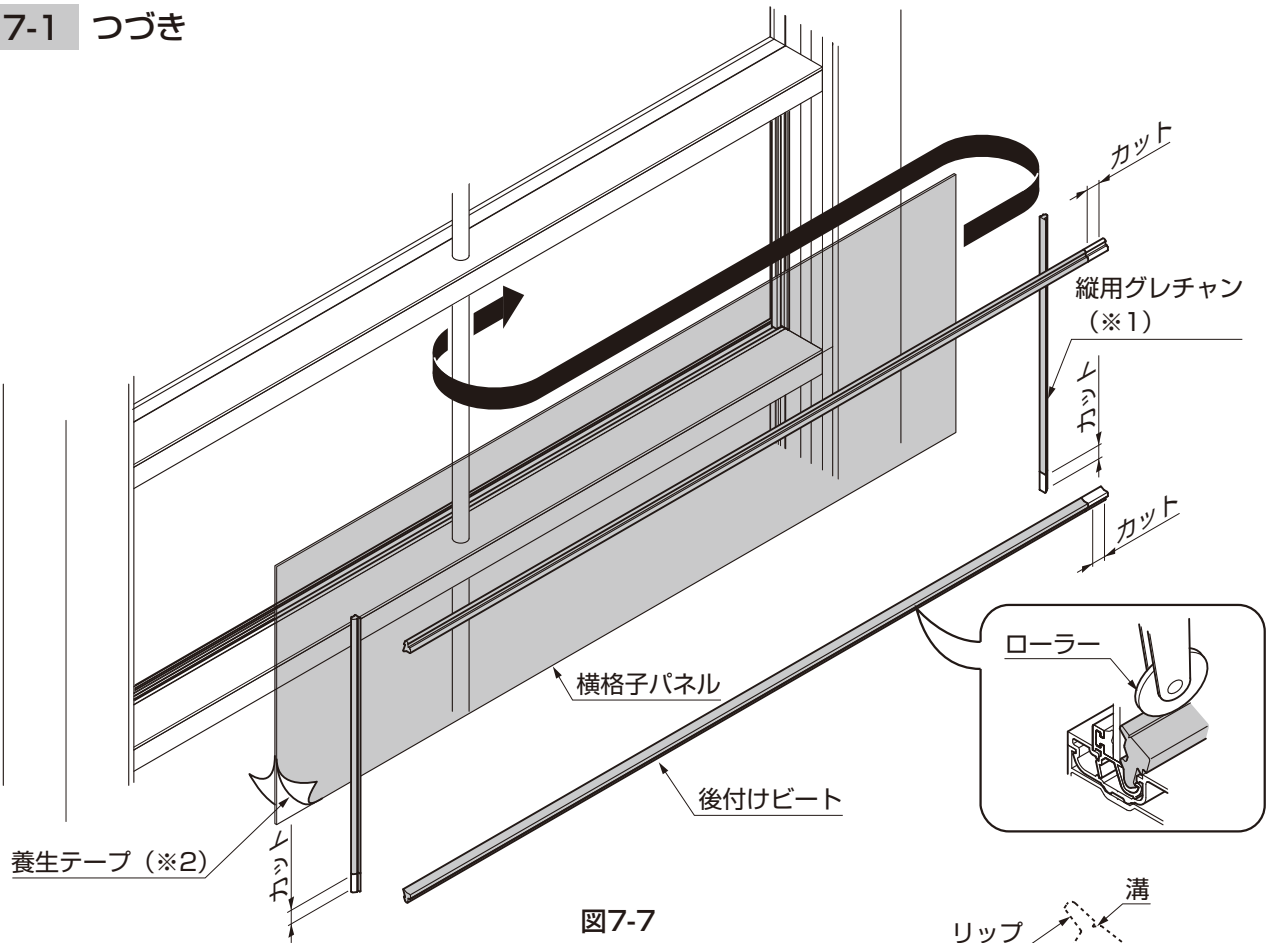


図7-7

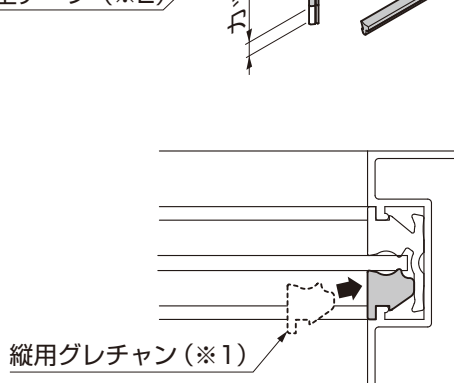


図7-8

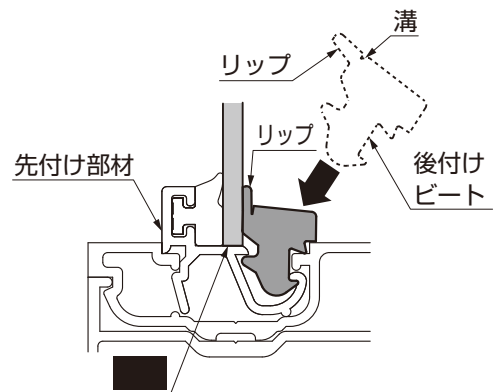


図7-9

- ③横格子パネルの養生テープ(※2)をはがしてください。
- ④横格子パネルを横格子にはめ込んで、先付け部材に乗っていることを確認(※3)してください。  
(図7-7、図7-9参照)

#### ポイント

- 横格子パネルは反らせてはめ込みを行いません。

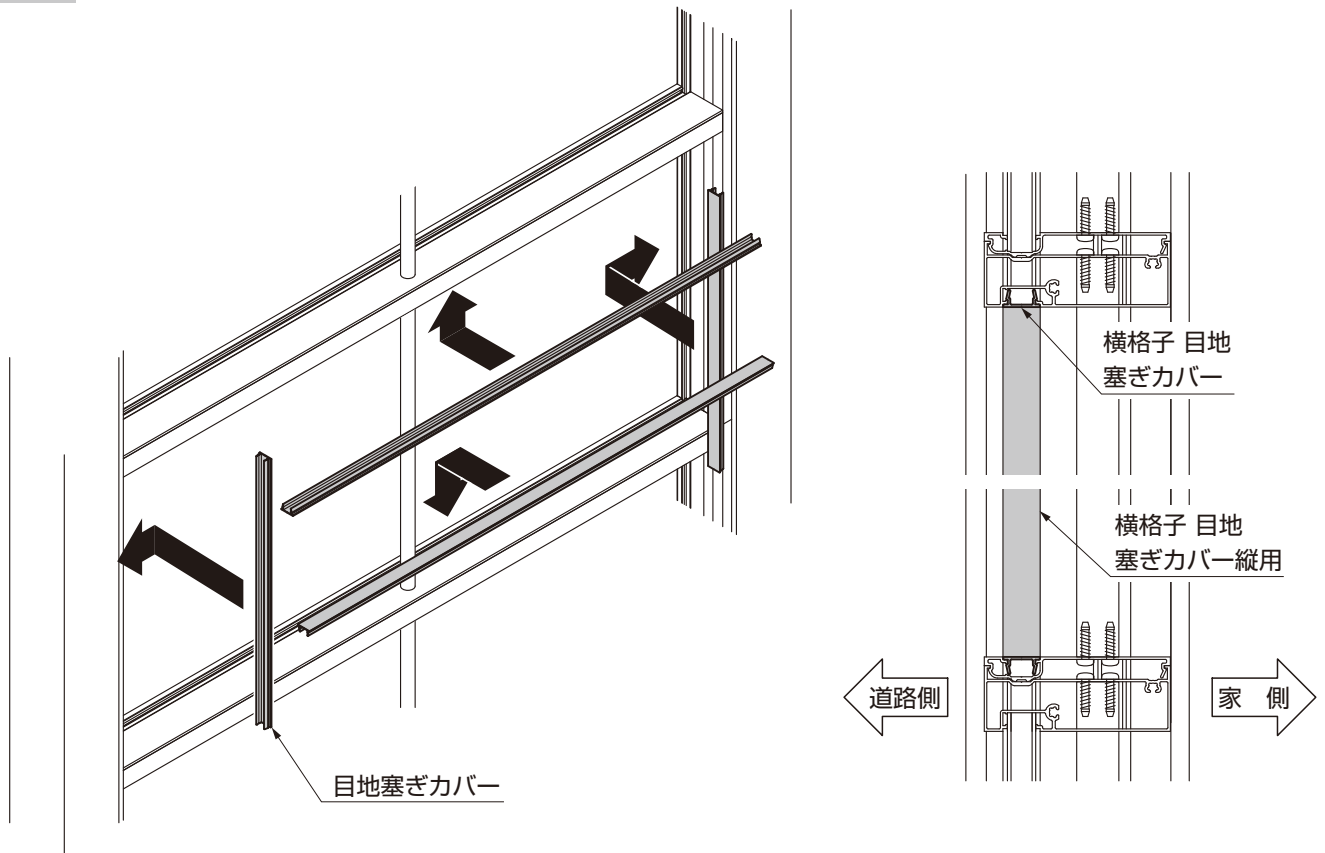
- ⑤①で裂いた縦用グレチャン(※1)を横格子にはめ込んでください。(図7-8参照)
- ⑥後付けビートを横格子にはめこんでください。(図7-9参照)

#### ポイント

- 縦用グレチャン、後付けビートは横格子内側寸法より、3mm長めにカットしてください。
- 溝部分を工具を使ってリップが立上がるまで、押込んでください。
- 市販のローラーなどを使用すると取付けがスムーズに出来ます。



## 7-2 パネルを取付けない場合



①横格子に目地塞ぎカバーをはめ込んでください。

### ポイント

- 目地塞ぎカバーの取付けはプラスチックハンマーを使用するとスムーズに出来ます。

## メモ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

## メモページ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

## メモページ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

